

学校便り 1月号

令和3年12月23日発行

和歌山市立岡崎小学校

学校長 塩谷 通功

学校アンケートへのご協力ありがとうございました

二学期末に、学校アンケートをお願いしましたところ、多くの保護者の皆様にご協力いただきました。今後、アンケートを集計し、後日集計結果を報告させていただきます。ご協力ありがとうございました。

一年を振り返って・・・

毎年、12月になると、「今年の漢字」はいったい何だろうと話題になります。2021年は、「金」という漢字が、清水寺の舞台で発表されました。

「金」は、シドニー、ロンドン、リオデジャネイロの各五輪開催年に続き、今回で4回目となるそうです。選ばれた理由としては、東京五輪・パラリンピックで日本人が多数の金メダルを取ったことや、大谷翔平選手の大リーグ MVP 受賞、藤井聡太さんの将棋史上最年少四冠達成など多くの金字塔が打ち立てられたことなどだったようです。コロナ禍で社会の閉塞感が増している今、ヒーローの活躍に期待を寄せる人が多いということからでしょうか。

さて、今年一年を振り返ってみますと、学校教育を進めるうえで、コロナ対応に終始したと言えらと思います。これまで、当然のごとく実施してきた学校行事のやりようを見直さざるを得なくなったことや子供たちの健やかな成長を願い、これまで本校の教育活動にご協力いただいていた地域の皆様との交流の機会が激減していることなど、無念な気持ちでいっぱいであり、一日も早いコロナの収束を願うばかりです。

そんななかであって、今学期も様々な教育活動やコンクールでの受賞など、子供達の活躍をたくさん見ることができ、大変喜ばしい学期でした。子供達の持てる可能性を信じ、コロナ禍にあっても充実した教育活動を実施するために、教職員一同今後も努力してまいります。

最後になりましたが、これまでの本校教育活動にご支援ご協力いただきましたことに感謝申し上げます。

2022年が皆様にとって今年以上によい年になりますようお祈りいたします。